

地域と共により子どもを育てる学校

新宿区地域協働学校

運営協議会だより

No.11 平成29年2月

新宿区立戸山小学校 校長 山崎 涼二
地域協働学校運営協議会 代表 大浦 正夫

第11回 地域協働学校運営協議会が開かれました。その内容をご報告します。

日時 1月23日(月) 13:30~

場所 戸山小学校 会議室

(代表挨拶 大浦代表)

先日青少年育成委員会の新年講演会に、山崎校長先生がご出席してくださいました。ありがとうございます。

アメリカでは、トランプ大統領が就任いたしました。就任演説で気になったことがいくつかあります。歴代の大統領や前オバマ大統領の就任演説には共通しているところがあります。それは団結と平和です。トランプ大統領はアメリカを強く、富を集め、他国のことよりアメリカを偉大にと、アメリカ第一というような感じのことを言われたと思います。子どもの立場で考えてみますと、団結というのは、仲良くしてお互い意思の疎通を図りながら力を合わせることで、平和はけんかをしない。私にはそのような大切なことが抜けていたと感じました。強さというといじめ、アメリカ第一という協調性のなさなどを思い、子どもたちにとっては、あまりよくない演説だったかと思いました。

今年初めの地域協働学校です。今年も頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

(学校の状況について)

- 青少年育成委員会の新年講演会に参加しました。今年度もあと2ヶ月となり、卒業式が3月24日(金)に行われます。インフルエンザが1月の三週目末に急激に広まりました。手洗いうがいを徹底していきたいと思えます。→インフルエンザの予防接種は学校で行っていますか?⇒行っていません。各家庭の判断です。
- 職員会議の資料を配布し説明しました。今年度未完成予定で屋上の緑化工事を行っています。鳥や虫たちが来るようになればと思います。→とても楽しみです。昔この近辺に戸山ヶ原という広い原っぱがあり、虫などがたくさんいました。また戸山小学校にやってくるのではないのでしょうか。
- 来年度から放課後図書館開放が始まります。詳しい説明は来年度行います。新宿区が推進する事業で来年度5校が試行的に始める中で本校も行われることになりました。
- 2学期の算数好感度調査の資料を配布しています。毎年行っている調査です。算数が好きな子80%以上を目標に指標として出しています。1学期は77%でしたが、2学期は全校で92%の子どもたちが“算数が好きだ”と答えています。→算数の授業は習熟度別で、先生、児童の入れ替わりがあるのですか?同じ習熟度の子どもたちのクラス学習になると刺激を受けなくなってしまうこともあるのでは?⇒先生、児童は毎回変えています。3年生から学年を3クラスに分けて行っています。レディネステストを行います。テストの結果だけでなく、ゆっくりじっくり学びたいなど、自分の意思と自分の能力に向き合って児童が自分でクラスを選びます。同じ習熟度のメンバーになると、教え合いがなくなるという面がでてくると思えます。教え合うことも大切な勉強で一長一短です。⇒子どもたちの意思でクラスが選べることで、好感度の高さに表れているのだと思えます。

(支援部の進捗状況について)

○あいさつ運動支援部

- ・定着してきて子どもたち、地域の方、学生さんからあいさつしてくれるのが嬉しいです。ポケットに手を入れている、自転車での送りなどが気になります。今回は小学校近辺のガード下から走り抜ける車が増えた印象がありました。スピードも速く危ないので気を付けないといけないと思えました。自転車スピード注意の看板が見えにくい場所にあると思えます。
- ・毎回海城中高等学校の生徒さんが小学校校門前で参加してくださっています。大久保地区とも同じ時間帯の活動となり、継続していく中であいさつ運動の活動に広がりが見えています。これからも益々広がるといいと思えます。

《第18回 あいさつ運動》

日 時：3月15日(水) 児童の登校時(おおむね 7:50~8:25)

場 所：子どもたちが割合多く登校する箇所、交差点など

※保護者の方々のご参加もお待ちしています。PTA名札をお付けいただき、通学、通行する子どもたち・方々に「おはようございます」などのあいさつ、声掛けをお願いいたします。

○学習支援部

◇太鼓支援

・1月末から太鼓の練習を再開します。

◇放課後算数教室(株式会社 四谷大塚)

・順調に、穏やかに進んでいます。発展的な問題にもチャレンジできることが良いとの声があがっています。また算数の苦手なお子さんもいます。苦手なお子さんの支援をどのようにするか、放課後算数教室での課題として来年度は改善したいと思います。

(情報・ご意見)

○海城中高等学校では、中学1年生のオリエンテーションで勉強したい教科をたずねました。数学は約90%、英語はそれ以上の95%とほぼ全員の挙手がありました。ただショックだったのが、国語が300人以上いる中で3,4人しか挙手しなかったことです。彼らにとって国語というのは、達成感や、具体的な習熟のイメージがないのでしょうか。これからグローバル化時代を迎えるにあたりコミュニケーション能力が大切です。国語にもっと関心をもち勉強すべきではないかと考えます。また、英語、数学の習熟度授業を検討しています。様々なケースがあり改善策などを考えています。子どもたちに習熟度に分けることで感じるがあるか聞いてみますと、子どもたちはお互いの良い面を分かり合っており習熟度に理解をもっています。戸山小学校では国語の好感度はいかがですか？

→国語の指標は出していません。本校は他国からの児童もおおり日本語教育から課題があります。

だからこそ“国語はどうですか”と問うことも必要なことかもしれません。

○防犯カメラの設置について、具体的な設置、効果はいかがですか？

→今年度中に6カ所設置予定ですが、まだ設置はされていません。3月までに設置し開始されます。

○戸山小学校のHPに、給食の献立が写真で掲載され、とても良いですね。バラエティに富み季節感があり、国際色豊かでいろいろな国の郷土料理も紹介され、献立が充実しています。

○青少年育成委員会の新年講演会で、歯科衛生の講演がありました。小中学校の虫歯の罹患率が新宿区は23区中の22番目とデーターが出ていてショックでした。生活習慣の違いなどが影響していることもあるかもしれません。口臭を意識させるとよく磨くようになると聞きますが、年頃の子どもたちに、あまり強く注意しないようにすることも大切です。

○他校などで小学校のPTA活動の意識がとても低くなっており、改善策はないだろうかと相談される話を聞きました。幼稚園、保育園のころから活動することが大切で、保護者のコミュニケーションがしっかりしている学校は、学校も落ち着き、子どもたちも落ち着くのではないかとのことです。働く保護者の方も増えてどんどん難しくなるのだろうと話し合いで出ていました。

○お箸の持ち方がきちんと出来ていないことが問題になっているようです。報道で教員も45%がきちんと持てない統計も出ていたと聞きました。時代なのでしょう。学校の指導を期待している声もあるようですが、日本人であるマナーとして、基本は家庭教育だと思います。→1年生は鉛筆の持ち方、お箸の持ち方からスタートします。若い教員は1年生の担任をして改めて正確な持ち方を意識する場合もあるようです。

○新宿区教育委員会は、「小学校の学校選択制度の見直し方針(廃止)」〈案〉について、平成30年度の小学校入学に反映されることを決定しました。それに関して、新宿区の教育委員会へ、パブリックコメントとして、地域の皆様の意見を募集しています。安心安全、子どもたちの通学距離、見守りの面で、地域の子どもたちが地域の小学校に通学すること、地域と学校の連携に関してもいいことだと思います。声を上げることが大切だと思います。2月15日(水)までが提出期間なので、意見を出していただきたいと思います。

○体罰はいけないことですか？→絶対にいけないことです。

○トイレに関して、本校はトイレ数が児童数に対して多く、場所にかたよりがあると思います。主事さんの清掃が大変です。和式トイレの必要性も考えられますが、和式が使用できることも大切なことなのです。

出席者 (順不同・敬称略)

大浦正夫 (代表) 百人町中央町会会長

新倉康夫 百人町中央町会副会長

早川美奈子 (副代表) 元PTA会長

柴田澄雄 海城中学高等学校長

乗松好美 スクールコーディネーター

白井和美 主任児童委員

熊木史乃 PTA副会長

山崎涼二 校長

(学校) 福井 みどり副校長